

速報 死亡事故発生

8月26日(土)午前6時15分頃、関門自動車道下り線 門司港IC～門司IC間で、大型トラック4台が絡む多重追突事故が発生し、最後尾のトラックを運転していた組合員の男性(31歳)が搬送先の病院で亡くなりました。

重大事故につながる追突事故は、その多くが居眠り運転やぼんやり・漫然運転が原因ですが、近年は運転中のスマホ操作で前方不注視による追突事故が多発しております。

本件事故の原因は不明ですが、プロドライバーとしての自覚と誇りを持って、十分な休養と余裕のある運転を心がけ、事故防止に重点をおいた運行計画を立ててください。

※平成29年度2件目の死亡事故発生となりますが、いずれも追突をした組合員のドライバーが亡くなっています。各地でトラックが絡む追突事故が多発しています。追突をしないために下記のことにご注意しましょう。

- ・ 2～3台前までの動きに注意し危険を予測した運転を行う
- ・ 異変を感じたらまず減速、安全を確認してから加速する
- ・ 何があっても止まれる車間距離を確保する